

公文書に該当するかどうか、評価選別する際の内部資料として策定した認定基準を用いているが、規則とはしておらず職員にも十分浸透しているとはいえない。このため今後、職員への周知徹底を目的に、公文書の管理に関する事項を定めた市公文書管理規程に盛り込むことを前提に検討するとともに、市民への周知として市ホームページでの公表も検討する。

職員の定数管理 計画どおりか

Q 山本議員 定員適正化計画では、平成26年度の945人から平成30年980人へと35人程度の職員増の計画となっているが、歳入環境の激変などに関係なく、計画どおり、今後も職員数を確保していくのか。

A 市長 計画は将来に向けて職員の年齢構成がいびつにならないよう、中・長期的な視点で策定したことから、単年度ごとの突発的な財政状況の変化を考慮し、全体計画を見直すことは現段階では考えていない。しかし、現在の計画を進めるうえ

で、中・長期的な変更が見込まれるなど困難な状況が発生した場合には、速やかに計画を見直したい。

待機児童問題 対策は万全か

Q 横川議員 定員超過や保育士不足など多様な理由で保育施設に入所できずにいる、いわゆる待機児童問題がある中で、新年度予算で待機児童を発生させないための施設整備や保育士の確保はできているのか。

A こども未来部長 4月の入所予定では、公立・私立ともに、国の定義による待機児童は発生しない見込みである。

また、これまでこども未来計画に沿って受け入れ環境の整備を進めており、特に待機児童が多く見込まれた南中学校区や飯山中学校区での受け入れが拡大されることで、私的待機児童の状況も改善すると考えている。

ご案内

次回の定例会は6月上旬に開会予定です。

無電柱化の推進に関する 法整備を求める意見書

地域住民の生活環境の改善や地域の活性化を図るため、とりわけ防災性の向上や安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点から、無電柱化の取り組みを計画的かつ円滑に進めることは極めて重要である。しかしながら欧米はおろか、アジアの主要都市と比較しても我が国の無電柱化割合は著しく低く、近年異常気象等の災害による電柱の倒壊に伴う救援救助等への影響や、いたましい通学児童の交通事故、急激なインバウンド効果による海外観光客の増加などから、無電柱化に対する地域の要望は極めて強いものになっている。よって、国会においては災害の防止、安全で円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るため、無電柱化の推進に関し、基本理念や責務、推進計画の策定等を定めることにより、施策を総合的、計画的かつ迅速に推進し、公共の福祉の確保や生活の向上、地域経済の健全な発展に貢献する無電柱化の推進に関する法律案の早期成立を強く要望する。

(提出先) 衆議院議長 参議院議長

請願審査結果

戦争法(安全保障関連2法)の廃止と安倍首相の憲法尊重擁護義務順守を求める意見書の提出に関する請願書

丸亀地区労働組合協議会

議長 大西 浩

丸亀革新懇

世話人代表 佐々原義幸

陳情審査結果

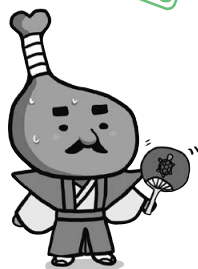
公契約条例の制定による適正賃金・労働条件の確保と地域経済の振興を求める陳情

香川県労働組合総連合

議長 堤 昭

不採扱

採扱



委員会審査

一般会計予算など

各委員会でも原案承認

本会議で常任委員会と特別委員会に付託された議案と請願、陳情は、7日に総務、8日に教育民生、9日に生活環境、10日に都市経済、16日に予算決算特別委員会が開かれ、市長や副市長、担当部課長などが出席し、審査を行いました。

総務委員会

主な質疑

- 職員の勤務状況などの公表で、どのような効果があるか
- 職員などの通勤手当のチェック体制は
- 公共調達基本条例で下限報酬額を設定した場合、どのような問題があるか
- 市営住宅の入居状況と今後の住宅整備のあり方は
- ポートレースチケットショッ

- プ西予の売り上げ予想は
- 自主防災組織と消防団の連携をどう考えているのか
- 読まれるための広報紙づくりについて、新年度はどのように取り組むのか
- 日銀のマイナス金利政策の市への影響は
- 質疑の後、議案に対する討論はなく、委員会に付託された議案はすべて承認しました。
- 請願第1号には、採択と不採択の討論があり、挙手採決の結果、請願を採択としました。
- また、陳情受理番号(1)は、全員一致で採択することに決定しました。

委員会審査

教育民生委員会

主な質疑

- 地域生活支援事業にマイナバーを使うメリット、デメリットは
- 新年度の小規模保育事業所、認定こども園の入所申し込み状況は
- 市こども未来計画で予定されている病児病後児保育事業所の新年度の開設予定は
- 中央保育所耐震補強事業の内容と方針は
- 綾歌市民総合センター耐震補強工事期間中の綾歌図書館の利用については
- 就学奨励費の修学旅行への支出状況について
- 資料館耐震補強事業の内訳は
- 飯山保健福祉センターと湯舟道の利用料金の差について、どのように考えているのか
- 母子保健事業費が減額となっている理由は
- 島しょ部の高齢者が島でデイサービスを受けられるよう、事

業者への補助を行う考えは質疑の後、議案第41号に対し、マイナバーへの市民の理解が十分に得られていないため反対するとの討論があり、挙手採決の結果、委員会に付託された議案はすべて承認しました。

生活環境委員会

主な質疑

- 飯山体育館廃止後の跡地利用計画は
- 旧広島中学校を改修し、コミュニティセンターなどの機能を移転させることだが、新築での整備は検討したのか
- 城北コミュニティセンター駐車場整備事業の具体的内容は
- 使用済み小型家電回収事業の今後の取り組みは
- 自治会振興費の減額理由は
- 離島救急患者搬送委託料の委託内容は
- 非常備消防活動費の安全靴、手動式救助器具の具体的な配備内容は
- 北消防署新訓練塔兼資機材倉

庫整備事業の全体構想は
質疑の後、討論はなく、委員会
に付託された案件はすべて原案の
とおり承認しました。

都市経済委員会

主な質疑

- 都市再生協議会の開催概要と
予定されているメンバーは
- 市内の鉛管残存現状は
- 新年度予算に中方橋改修工事
に係る地元負担金は入っている
のか
- 現在の市道の状態を見ると、
もう少し市道舗装費を増額して
はどうか
- 市民会館が閉館することの市
民周知は徹底できているのか
- 丸亀おもてなしイベントと瀬戸内
国際芸術祭の関係は
- イノシシ捕獲檻設置等業務委
託料の内訳は
- 新年度において米に関する対
策はどのようになるのか
- 駅前ひろばの自転車問題につ
いて

○駅前地下駐車場の管理などに
ついて

質疑の後、討論はなく、委員会
に付託された案件はすべて原案の
とおり承認しました。

予算決算特別委員会

主な質疑

- 中津万象園保勝会との連携に
ついて
 - 大手町周辺の公共施設の全体
構想を早期に示す考えは
 - 猪熊美術館の指定管理の運営
について
 - 飯山、綾歌図書館窓口業務委
託に関連し、新年度は図書館運
営形態について検討するのか
 - 子供の貧困対策として、すべ
ての施策を連動させるべきと考
えるが、市の考えは
 - 全国藩校サミット丸亀大会に
ついて
- 質疑の後、議案第19号、第28
号、第29号にそれぞれ反対討論が
あり、挙手採決の結果、特別委員
会に付託された議案はすべて承認
しました。

討論

議案に

賛成×反対の

意見を表明します。



《反対討論》 尾崎淳一郎

- 議案第1号 一般会計補正予算
 - 議案第11号 市長等の給与及び
旅費に関する条例の一部改正
 - 議案第12号 議員報酬及び費用
弁償等に関する条例の一部改正
 - 議案第15号 モーターボート競
走事業管理者の給与及び旅費に
関する条例の一部改正
 - 議案第19号 一般会計予算（個
人番号カード関連費用、人権問
題推進活動費、ごみ・し尿収集
運搬業務委託料、時間外勤務手
当、学校給食センター調理等業
務委託料、飯山・綾歌図書館窓
口等運営業務委託料、人権問題
交流学习事業業務委託料）
 - 議案第28号 水道事業会計予算
 - 議案第29号 モーターボート競
走事業会計予算
- 理由 市長や特別職、議員の
給料や報酬などは特別職報酬等

審議会に諮って決めていくとい
う道筋があるにもかかわらず、
人事院勧告に準拠して期末手当
を0・05か月分引き上げるこ
とに反対。

予算編成で苦慮している中、
塵芥処理費のごみ収集時間外手
当てを、ほぼ同額予算措置する
ことに納得できない。時間外手
当のあり方を精査すること。人
権課同和問題予算のうち、実質
1運動団体への委託料となつて
いることに市民の理解は得られ
ない。民間委託に反対。マイナ
ンバー制度に反対。

水道事業会計予算に広域水道
事業体設立準備協議会への負担
金が入っていることに反対。
モーターボート競走がファミ
リー層を顧客ターゲットとする
ことに反対。

請願に対する討論

請願第1号 戦争法（安全保障
関連2法）の廃止と安倍首相の
憲法尊重擁護義務順守を求める
意見書の提出に関する請願書

《不採択を求める討論》

大前 誠治

《採択を求める討論》

松浦 正武、尾崎淳一郎

委員会審査・討論

議案の内容

平成27年度関係議案

▼議案第1号 一般会計補正予算

予算総額を425億4940万5000円とするもの

▼議案第2号 国民健康保険特別会計補正予算

予算総額を150億2829万3000円とするもの

▼議案第3号 公共下水道特別会計補正予算

予算総額を29億3276万4000円とするもの

▼議案第4号 農業集落排水特別会計補正予算

予算総額を1億6788万円とするもの

▼議案第5号 駐車場特別会計補正予算

予算総額を1億2200万円とするもの

▼議案第6号 後期高齢者医療特別会計補正予算

予算総額を12億2447万1000円とするもの

▼議案第7号 介護保険特別会計補正予算

予算総額を83億4539万円

とするもの

▼議案第8号 介護保険サービス事業特別会計補正予算

予算総額を9446万1000円とするもの

▼議案第9号 モーターボート競走事業会計補正予算

開催収入を71億4000万円、営業費用を62億2865万5000円増額するもの

▼議案第10号 職員の給与に関する条例等の一部改正

給与制度の総合的見直し導入など人事院勧告を踏まえ、職員の給与などを改正するもの

▼議案第11号 市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正

▼議案第12号 議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

▼議案第15号 モーターボート競走事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部改正

市長などの特別職の期末手当について、人事院勧告に準拠した改正を行うもの

▼議案第13号 一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正

特定任期付職員の期末手当と給料について、人事院勧告に準

拠した改正を行うもの

▼議案第14号 市長等の給与の特例に関する条例の一部改正

給与減額措置の期限を3月31日までとするもの

▼議案第16号 市税条例の一部改正

国の方針見直しに伴い、市税申請の一部から個人番号の記載を削除するもの

▼議案第17号 公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する変更協定の締結

城西ポンプ場の長寿命化工事で請負差金が発生したため、協定の一部を変更するもの

▼議案第18号 金倉町道下団地線ほか6路線の市道路線認定及び変更

市道路線認定するほか、路線認定の変更を行うもの

▼議案第19号 一般会計予算

地方創生先行型交付金が追加交付され、予算総額を425億5165万5000円とするもの

▼議案第20号 国民健康保険特別会計予算

総額150億2500万円の予算について議決を得るもの

▼議案第21号 国民健康保険診療所特別会計予算

総額1億1950万円の予算について議決を得るもの

▼議案第22号 公共下水道特別会計予算

総額43億9500万円の予算について議決を得るもの

▼議案第23号 農業集落排水特別会計予算

総額1億8040万円の予算について議決を得るもの

▼議案第24号 駐車場特別会計予算

総額1億2070万円の予算について議決を得るもの

議案の内容

て議決を得るもの

▼議案第25号 後期高齢者医療特別会計予算

総額12億5000万円の予算について議決を得るもの

▼議案第26号 介護保険特別会計予算

総額84億1300万円の予算について議決を得るもの

▼議案第27号 介護保険特別会計予算

総額408億円の予算について

議決を得るもの

▼議案第19号 一般会計予算

総額408億円の予算について

議決を得るもの

▼議案第19号 一般会計予算

総額408億円の予算について

議決を得るもの

▼議案第19号 一般会計予算

総額408億円の予算について

議決を得るもの